



2014年12月期 第1四半期決算説明資料 (2014年5月15日)

# 株式会社ブイキューブ

(3681)

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

# 2014年12月期第1四半期決算について

# 2014年12月期第1四半期ハイライト

## 成長戦略の着実な実行をおこない、まずは売上予想の大幅上方修正

2014.02 日経BP「第8回クラウドランキング」ベストサービス賞受賞

2014.03 V-CUBEマーケットの提供開始

韓国での発売を開始

エムスリーとの合併会社エムキューブ株式会社設立

Global Linkにイギリスを追加し、ヨーロッパを対応エリアに

7年連続での国内シェアナンバーワン獲得

パイオニアソリューションズの買収、連結子会社化に合意

2014年度の売上予想を34億円から47億円に上方修正

# 2014年12月期第1四半期業績 - 連結業績 -

**順調** に売上営利増。人件費などの先行投資を優先し今後の成長へ。  
円高進行による為替差損や上場維持費用が経常利益に影響

(百万円)

	FY2013.Q1	FY2014.Q1	
連結	実績(参考)	実績	対前年同期比
売上高	550 (進捗率21.7%)	752 (進捗率21.8%)	136.8%
営業利益	16 (進捗率5.7%)	32 (進捗率6.0%)	195.7%
経常利益	25 (為替差益15百万)	20 (為替差損9百万)	81.0%
純利益	24	14	59.4%

※1 2013年度の第1四半期は非上場のため、参考数値としての開示となります。以降も同様です。

※2 進捗率については、パイオニアVC株式会社（5月1日より連結子会社。以下PVC）の数字を含まずに計算しております。

# 2014年12月期第1四半期業績 - 主要地域別売上 -

国内外共に2桁成長。2013年8月に子会社化した中国が貢献。

(百万円)

地域別	FY2013.Q1	FY2014.Q1	
	実績(参考)	実績	対前年同期比
日本売上	532	648	121.8%
中国売上	-	81	-
海外売上 (中国以外)	17	22	129.7%

※1 中国は、2013年8月より連結子会社となっております。  
 ※2 海外売上全体は、17百万円から104百万円と6.0倍の成長となっております。

# 2014年12月期第1四半期業績 - 販売形態別業績（日本） -

WindowsXP終息と消費税対応による影響を受け、  
クラウド大型案件を中心に4月以降への先送りが目立った

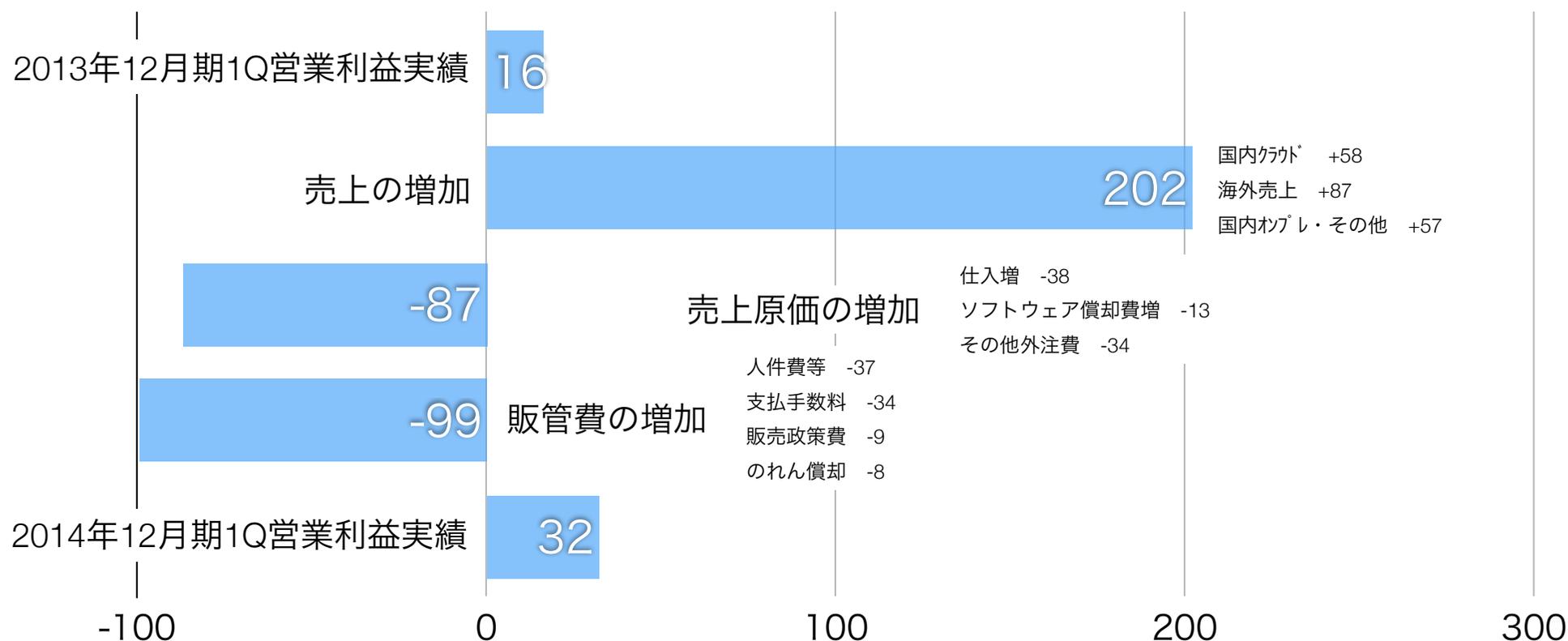
(百万円)

	FY2013.Q1	FY2014.Q1	
売上	実績(参考)	実績	対前年同期比
クラウド	423	482	113.8%
オンプレミス	86	110	128.4%
その他	22	55	246.5%
国内合計	532	648	121.8%

※1 オンプレミスの価格は、クラウド利用の約3年分と同じ程度の価格となります。（例：1000万円のオンプレミスと同規模の利用は、クラウドの場合月額30万円）

## 2014年12月期第1四半期業績 - 営業利益増減分析(前年同期比) -

国内クラウド、海外を中心とした大幅売上増が、  
先行投資に伴う販管費の増加をカバーして、営業利益増



※利益の増加要因を「+」、減少要因を「-」で表示 (単位：百万円)

# 2014年12月期第1四半期業績

- 連結貸借対照表 -

## 引き続き健全な財務体質を維持

(百万円)

	2013.12.31	2014.3.31	増減
<b>流動資産</b> (うち現金及び預金、有価証券)	3,391 (2,805)	3,160 (2,413)	-231 (-392)
<b>固定資産</b> (うちソフトウェア)	1,638 (1,224)	1,784 (1,262)	146 (38)
<b>総資産</b>	5,030	4,944	-86
<b>流動負債</b> (うち短期借入金、1年内返済の長期借入金)	951 (435)	759 (314)	-192 (-121)
<b>固定負債</b>	321	404	83
<b>純資産</b>	3,757	3,780	23

注記：2013年12月期末における無形固定資産は1,388百万円で、うち1,224百万円はソフトウェア・ソフトウェア仮勘定として計上されています。

2014年第1四半期に87百万円を償却する一方で、競争力強化の為の追加開発に伴う増加により、前期末比38百万円のソフトウェア資産の積み上げとなりました。

# 本年度（2014年12月期）の見通し

## 2014年12月期 連結業績予想

引き続き堅調に推移。将来収益拡大の為の営業基盤への投資強化。  
パイオニアソリューションズの連結子会社化による売上急拡大

連結業績	FY2013	FY2014			
	実績	前回予想 (2/13発表)	修正予想 (3/24発表)	修正率	対前期比
売上高	2,525	3,438	4,705	36.8%	186.3%
営業利益	276	527	527	0%	190.6%
経常利益	263	534	534	0%	202.6%
純利益	230	322	322	0%	140.1%

※修正予想には、PVC社の2014年5月～12月の8ヶ月分の数字を連結しております。

## 2014年12月期 連結業績予想 - (参考) 主要地域別売上 -

国内は引き続き堅調な成長。海外は中国の成長が牽引見込み

(百万円)

地域別	FY2013	FY2014	
	実績	予想	対前期比
日本売上	2,285	4,036	176.6%
中国売上	145	473	326.2%
海外売上 (中国以外)	94	196	208.5%
合計	2,525	4,705	186.3%

## 2014年12月期 連結業績予想 - (参考) 海外売上 -

### 海外は、2014年度も大幅な成長を見込む

(百万円)



# 2014年12月期 連結業績予想 - (参考) 販売形態別業績 (日本) -

**クラウドは引き続き堅調。オンプレミスは金融機関を中心に伸長。関連機器の販売強化により、その他が大幅伸長見込み。**

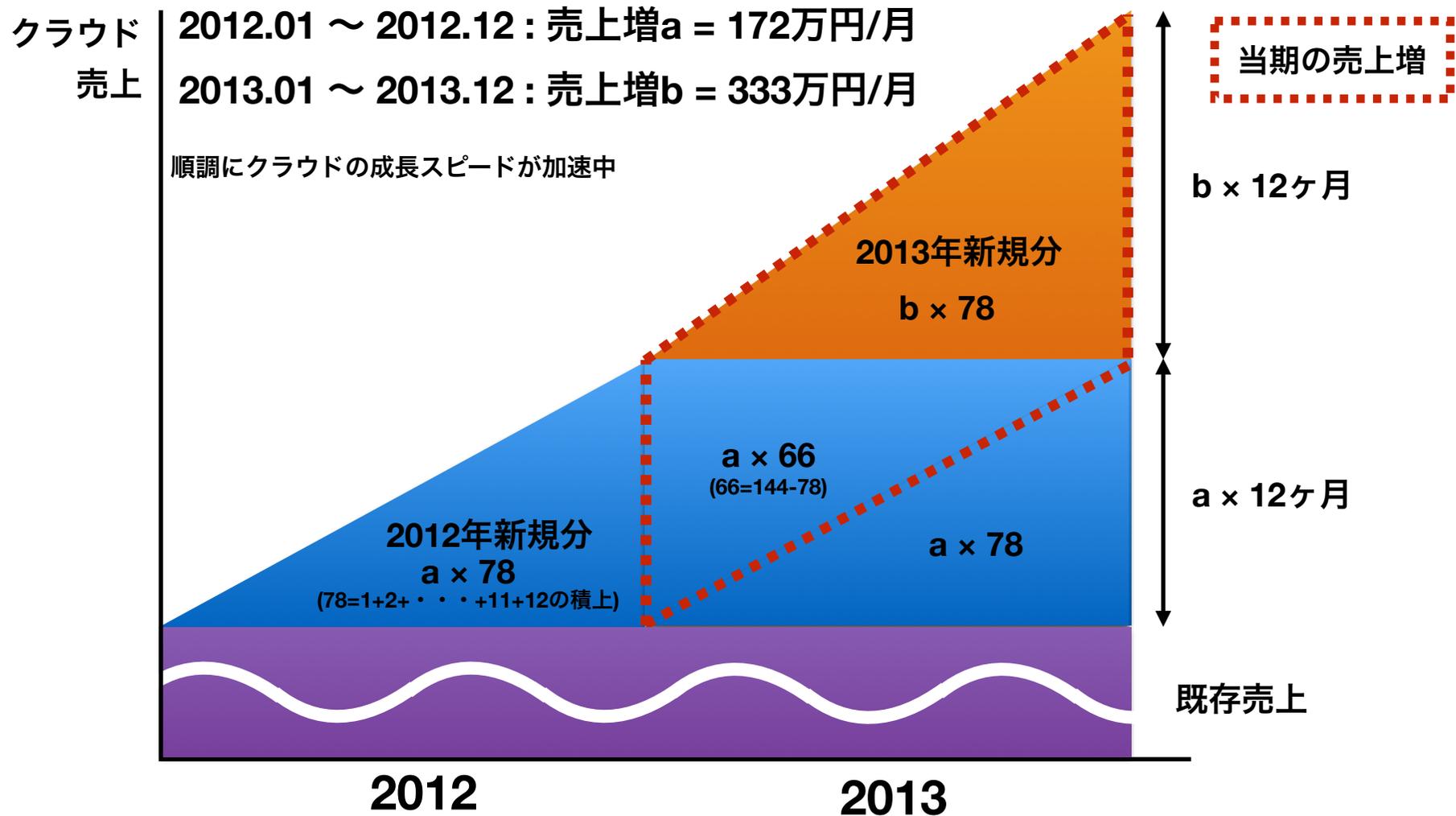
(百万円)

売上	FY2013		FY2014	
	実績	予想	対前期比	
クラウド	1,943	2,346	120.7%	
オンプレミス	244	271	111.1%	
その他	97	152	156.7%	
国内合計	2,285	2,769	121.2%	

**※PVC社の数字は上記表には含まれておりません。**

# クラウド型ビジネスのKPI

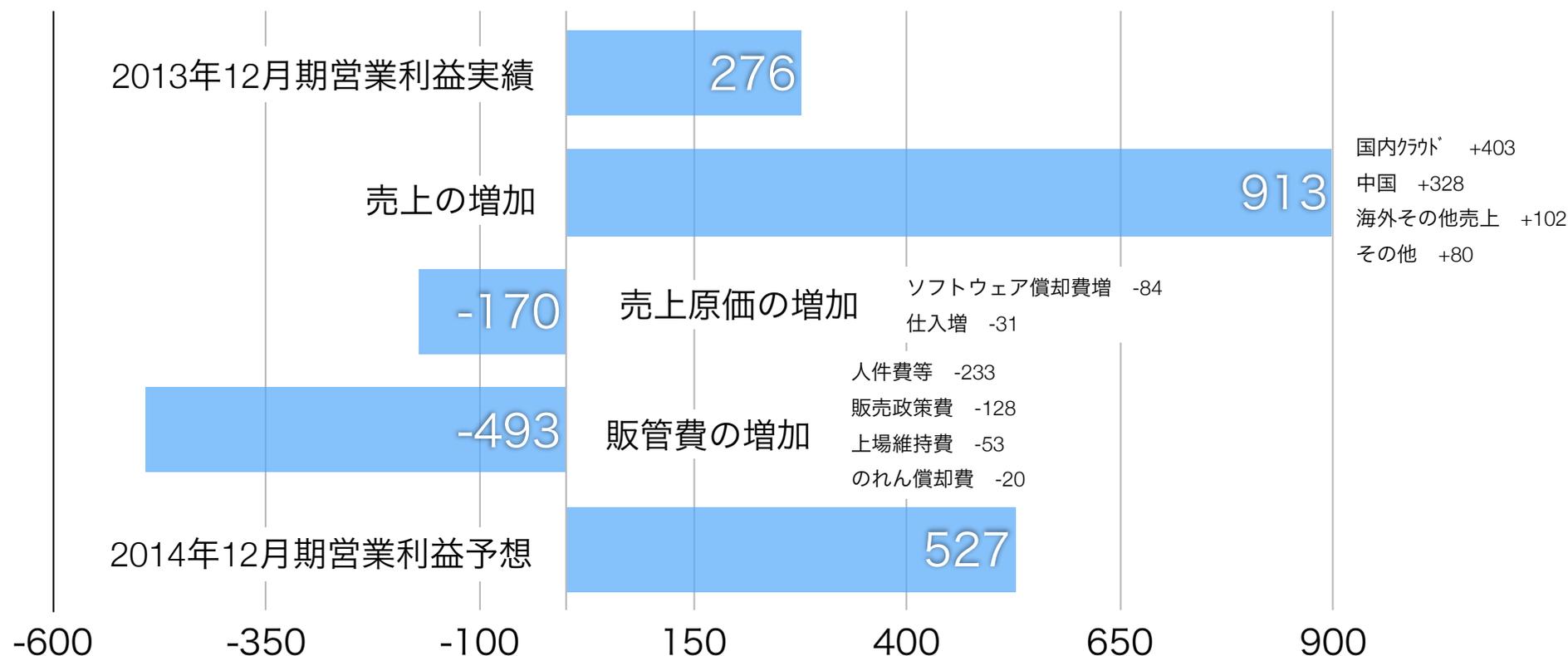
## クラウドの成長スピードの加速



## 2014年12月期 連結業績予想 - 営業利益増減分析(前期比) -

期初から本格的な営業人員投資強化。

パイオニアソリューションズ子会社化による営業利益インパクト無



※利益の増加要因を「+」、減少要因を「-」で表示 (単位：百万円)

※PVC社の数字は上記表には含まれておりません。